

ふれあいセンター姫 「みんなで作った作品展」

11月6日から11日までの5日間(7日を除く)、ふれあいセンター姫(大針町)で南姫老人福祉センターの教室に通う方の作品展を開催しました。この作品展は、会場準備から片付けまでを出品者が協力して行い「みんなの作品を、みんなで作り上げた作品展で披露すること」が恒例となっています。今年は、76人が習字や編み物、手芸品など186点を出品し、5日間で275人が鑑賞しました。



障がい児者サロン交流会を開催

11月21日(日)、市内8カ所で開催されているサロンの参加者31人が集まり、笠原体育館で交流会を開催しました。参加者は、ダンスを中心に活動しているサロン「ザ・スターズ」の活動を体験しました。一緒にダンスやゲームを行ったり、ザ・スターズがダンスを披露したり、体を動かし楽しい時間を過ごしました。活動体験後は、それぞれのサロンの紹介や参加の勧誘など、情報を交換し交流を深めました。

ひまわりサロン研修会を開催

11月30日(火)、総合福祉センター(太平町)で、ひまわりサロン活動研修会を開催し、地域でサロンを開催する方や福祉委員、民生児童委員が参加しました。

日本レクリエーション協会公認指導者の田川菊江氏を講師に招き、じんけんを使ったさまざまな手遊びなど、サロンで実践できる簡単で楽しいレクリエーションを習得しました。「指示通りにできることより、みんなで笑って楽しむことが大切」「認知症や病気の予防になる」など、レクリエーションを実践しながら楽しむ要点や効果について学びました。



災害救助ボランティアセンターの設置・運営訓練を実施

12月12日(日)、総合福祉センター(太平町)で、ボランティアや関係機関・団体、社会福祉協議会の職員約90人が参加し、災害救援ボランティアセンターの設置・運営訓練を行いました。

地震や水害などの大規模災害が発生した場合、被災地に駆けつけたボランティアは、災害救援ボランティアセンターを拠点に活動を展開します。センターの役割は、そのボランティアと支援が必要な被災者の要望を調整(コーディネート)し、迅速な復旧を目指すことです。

参加者は訓練終了後の反省会で、各係の業務の確認や訓練の感想を述べ、連携を深めました。今後は、多くの方に関心を持ってもらい、協力体制を更に整え、有事に備えるよう取り組んでいきます。



ボランティア情報

ボランティア体験 参加者募集 ~はじめの一歩~

視覚障がい者を介助するガイドヘルプや、車いすの介助方法を学び、ボランティア体験を行います。初めての方やボランティア体験のみを希望する方など、どなたでも参加できます。

日 に ち	時 間	内 容
3月8日(火)	午後1時30分～午後3時	車いす介助講座
10日(木)	午前10時～正午	ボランティア体験:身体障がい者の教室
11日(金)	午後1時30分～午後3時	ガイドヘルプ講座
16日(水)	午前10時～正午	ボランティア体験:視覚障がい者の教室



場 所 総合福祉センター(太平町) 2階障害者福祉センター 参 加 費 無 料

申込方法 3月7日(月)までに電話で

問い合わせ・申し込み 障害者福祉センター 電話(25)1131 内線210 <担当>藤井